生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	脳腫瘍に対するテモダール・アバスチン・樹状細胞免疫治療併用療法における免疫監視機構関連分子の発現機構の解析		
1. 研究の目的と方法	悪性脳腫瘍に対するテモダール・アバスチン併用治療及び樹状細胞を用いた免疫治療が、免疫監視機構にどのような影響を与えているのかを解析することが本研究の目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	悪性神経膠腫・髄膜腫・転移性脳腫瘍の患者さんで、倫理委員会承認日～2023 年 12 月 31 日の間に附属病院・柏病院にて腫瘍摘出術を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	血液、手術で摘出した標本（通常の検査で余った標本を使用）	
	(2)試料の取得の方法	【1】通常検査の採血時の余った血液をいただきます。 【2】手術の時に切除し、通常は廃棄する予定の組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	検査結果（血液検査、画像検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　脳神経外科学講座
		氏名	田中俊英
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	香川大学 脳神経外科：三宅啓介教授（学部長：三木崇範） 国立がん研ｾﾝﾀｰ研究所 腫瘍免疫研究分野分野長：西川博嘉（研究所長：間野博行） 筑波大学 脳神経外科:石川栄一教授（学部長：高橋智） 久留米大学 脳神経外科:音琴哲也・吉武秀展医師（学部長：山本健）	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、試料を外部の機関（順天堂大学脳疾患連携分野・筑波大学脳神経外科講座・久留米大学脳神経外科講座・遺伝子解析を外部委託企業）へ提供します。以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード 情報の利用開始日：2016 年 1 月～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　脳神経外科学講座 研究責任者：教授　田中　俊英（たなか　としひで） 電話番号：附属病院；03-3433-1111（内線 3461） 柏　病院；04-7164-1111（内線 3461） 対応時間：平日 9：00～17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。